

公明党地方議員(予定候補者含む)の皆さんに福祉用具紹介と 高齢者の疑似体験をしていただきました！！

公明党参加者：参議院議員,明石市議2名。

予定候補者：兵庫県・神戸市各1名,明石市2名 / 取材：公明新聞

去る1月16日,公明党参議院議員の伊藤孝江議員からの提案により,公明党地方議員(予定候補含む)の方々が,兵庫県立総合リハビリテーションセンター/展示ホールにて本協会兵庫県ブロック役員の説明による福祉用具体験・疑似体験セットの装着体験を行いました。

皆様福祉用具に触れる事も初めてで,疑似体験セットの装着においては「高齢者はこんなに大変な思いをして生活をしているのか！！」と驚きの声も多く上がりました。また,各地域でこのような体験ができないか,との要望も有った。今後のブロック活動につながる貴重な交流となりました。



障がいカバーしながら自立歩行の困難,車いす操作の不自由さ,視界不明瞭な中での動作の難しさを体験



体験者の声

- ・もっと多くの所で疑似体験ができたり福祉用具のことを知れたらよいと思う。
- ・何をしても怖く,段差の昇降なんて無理。
- ・今まで高齢者に「早く動いて！」等思っていたが,申し訳なかった。
- ・各人の状況にあった福祉用具を利用することの重要性を感じた。
- ・今後の議員活動に活かしていきたい。等

下記を地方議員へ要望として提出いたしました

- 1,福祉用具の販売と貸与の選択のモデル事業は行わないでいただきたい。
- 2,物価高騰支援金などで福祉用具貸与が対象となっていない自治体がある。「介護サービス事業」の枠組みを自治体としてしっかりと理解して頂きたい。
- 3,IT,ICTの導入に対する人的な支援や申請書類等の簡素化。
- 4,福祉用具貸与事業者も「駐車禁止除外」の対象として頂きたい。
- 5,通信機能を持った福祉用具を介護保険対象として頂きたい。
- 6,身体障害者手帳の日常生活用具の基準金額の見直し。

【運営協力】(順不同)

- (株)トーカイ
- フランスベッド(株)
- (株)ポート・リハビリサービス
- (株)ヤマシタ
- 綜合メディカル(株)
- 協力いただきました企業様
ありがとうございました。